



おすすめ児童書4月



啓林堂書店 外商部



担当 森川・蔵田・渡辺・八部

Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151



e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp

啓林堂書店HP <http://www.books-keirindo.co.jp/>

▽ 幼稚園・保育園以上

	<p>コッコさんのともだち 作・絵 片山健 ¥972</p> <p>保育園でひとりぼっちのコッコさん。引っ込み思案でなかなかお友達がつくれません。そして、やっぱり引っ込み思案のアミちゃんとお友達になりました。もじもじの二人は少しずつ仲良くなって、けんかもして…。ゆっくりゆっくり友達ができるといいですね。</p> <p>福音館書店：1991年 発売</p>
	<p>はるのくさばなあそび 写真 佐野高太郎 ¥1,404</p> <p>春になると可愛い草花がいっぱい。外に出かけて、草や花を見て、触って、遊んでみましょう。 この写真絵本には「やってみたくなる21の遊び」が収録されています。 草花と友達になれます。</p> <p>ひさかたチャイルド：2018年 発売</p>

▽ 小学生以上

	<p>さよならともだち 作 内田麟太郎 絵 降矢なな ¥1,080</p> <p>「ともだちや」シリーズの最新刊です。ここでは、キツネとオオカミが友達になったきっかけと、二人の強い友情が描かれています。キツネ山から一人出てきて、あまりに淋しくて「ともだちや」を始めたキツネ。その奇妙な思いつきから始まった二人の友情。さよならは淋しいけれど、新しい出会いの始まりでもあるのです。 (「ともだちや」も是非読んで下さい。)</p> <p>偕成社：2018年 発売</p>
	<p>校庭のざっ草 作 有沢重雄 絵 松岡真澄 監修 多田多恵子 ¥1,620</p> <p>校庭でよく見かけるざっ草。名前を言えますか？この絵本は、100種類程のざっ草を花の色やつるの形などから一つ一つの名前をたどる作り方をしています。ていねいにスケッチされたざっ草に感動を覚えます。生き物や草花を好きになるには、まず名前を知ること。ざっ草と友達の輪を広げて下さい。</p> <p>福音館書店：2007年 発売</p>